

____ 月 ____ 日

____ 回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

情けは人のため
ならず

なさ

ひと

なまけもの

怠け者の

せつくばたら

節句働き

月 日

回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

月 日

回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

二兎を追う者は
にと おもの
一兎をも得ず
いっと え

にんげん

人間

ばんじ

万事

さいおう

うま

塞翁が馬

回目

月 日

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

月 日

回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

のう たか
能ある鷹は

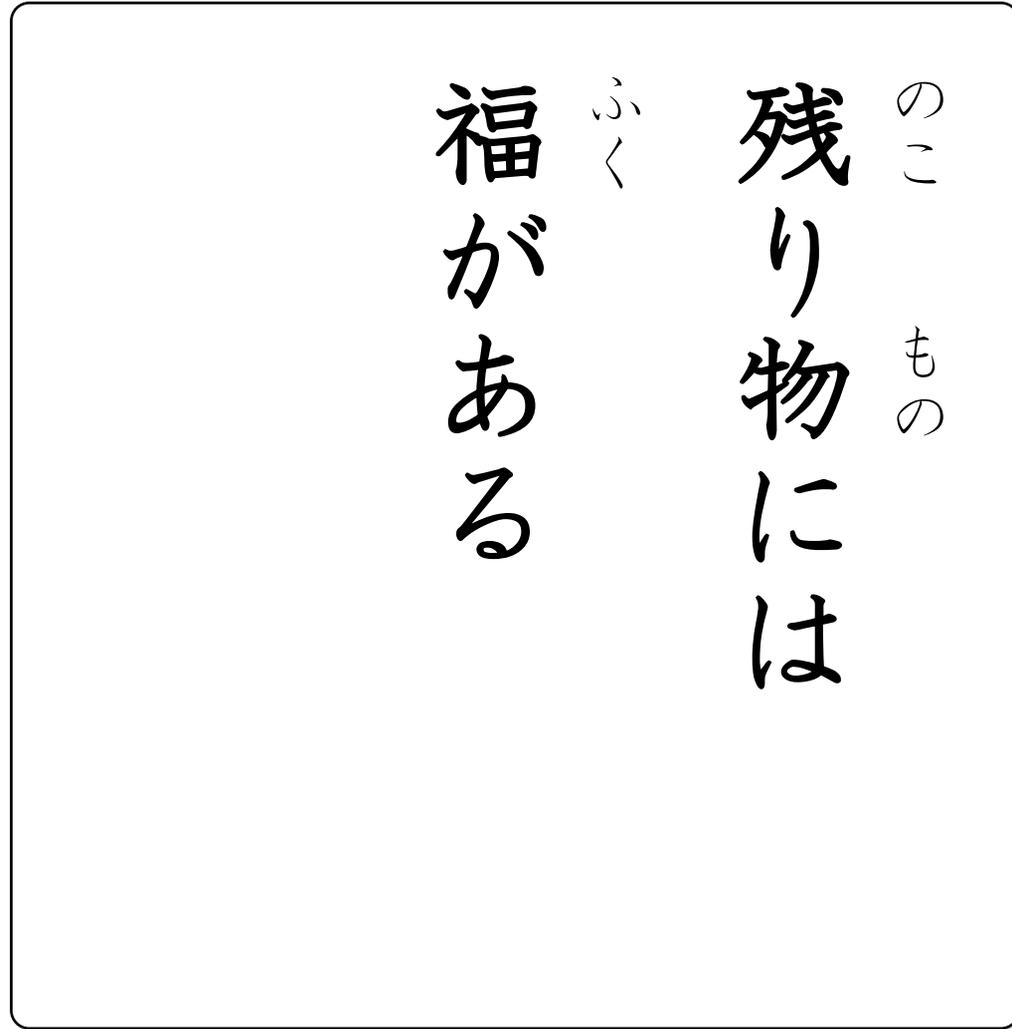
つめ かく

爪を隠す

月 日

回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた



____月 ____日

____回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

はな
な
花より団子
だんご

はやお

早起きは

さんもん とく

三文の得

回目

月 日

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

____月 ____日

____回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

はらはちぶ

腹八分に

いしや

医者

い

要らず

ひと うわさ

人の噂も

しちじゅうごにち

七十五日

回目

月 日

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

月 日

回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

ひとくち
人の口に
とた
戸は立てられぬ

____月 ____日

____回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

ひと ふ み
人の振り見て
わ ふ なお
我が振り直せ

月 日

回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

ひ
火のない所に
ところ

けむり
煙は立たぬ
た

月 日

回目

- すらすらよめた
- なにもみずにいえた

ひやくぶん

百聞は

いっけん

一見に

し

如かず